

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：都市活力部 まち資源室 文化振興課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 実施施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位：人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	93,000	今年度の実績値 89,645

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6(上期)	R6(通期)
	来館者数(人)	121,875	43,790	63,726	82,421	92,579	41,681	89,645
	貸し室稼働率(%)	60	46	50	57	66	68	69
	延べ事業開催回数(回)	22	101	161	147	149	53	141
	延べ事業参加者数(人)	4,353	2,554	4,469	8,343	11,202	5,225	12,345

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		21,353	23,596	24,786	23,245
	事業収入		5,460	5,854	8,016	6,443
	その他		816	0	62	293
	指定管理委託料		82,652	86,876	88,517	86,015
	①合計		110,281	116,326	121,381	115,996
支出	維持 管理	光熱水費	14,878	13,293	16,289	14,820
		清掃等委託料	28,021	26,878	27,272	27,390
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,629	3,139	2,690	2,819
	運 営	人件費	47,268	48,946	50,709	48,974
		事業等経費	13,800	17,572	16,524	15,965
		その他	1,054	1,646	1,606	1,435
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計		107,650	111,474	115,090
	純収支（①－②）		2,631	4,852	6,291	4,591

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	2,973	11,448	3,281	1,900	1,039	1,047
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	92,922	99,344	81,833	156,913	91,543	90,769
	(内、指定管理委託料)	80,120	77,962	80,233	82,652	86,876	88,517
実質経費(歳出－歳入)		89,949	87,896	78,552	155,013	90,504	89,722

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	老朽化した施設の設備機器等の管理・整備について、数年後に計画されている改修工事を念頭に利用者の利便性と費用対効果のバランスを考慮しながら、市と連携をはかって臨機応変に対応した。	B	日常での保守管理に加えて、施設の不具合が発生した際には、市へ迅速かつ丁寧な報告が行われており適切な対応ができています。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	オンラインを活用した各種研修、企画事業の視察や施設間連携のグループワークを積極的に行い運営課題への取り組みを進めた。	B	座学だけでなく、グループワークや現場での視察など、能動的な研修に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施している。	B	有事に備えて、定期的な訓練が実施できている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	公演・教室事業や育成団体が主体となる市民参画型事業に加え、来場者層の幅を広げるための施設間連携事業を効果的に展開した。	A	幅広い世代に向けた事業を展開するなど、多くの市民に愛される施設となるよう、積極的にサービス向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	公演・教室事業の集客が増加し、事業参加者数が計画を上回った。	B	市民ニーズの的確な把握により、事業の参加者数が増加した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	SNSを活用した情報提供に努めた。個人情報保護にも取り組んできたが、許可書の誤交付があった。	B	SNSを活用した積極的な広報に努めた。個人情報の取扱いに不適切な点があった。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	C		C	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	企画事業収入と利用料収入が共に計画を上回った。	B	収支計画に基づき適正に運営されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	従来の鑑賞型だけでなく市民参画型の事業に取り組むなど、積極的に新たな事業を展開している。個人情報の取扱いにおいて不適切な対応が一部見られたことは遺憾である。再発防止策が確実に実施されるよう留意する必要がある。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和6年4月1日～令和7年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・近隣施設の利用(食事・買い物) 「ある」57%	引き続き、近隣地域に幅広く貢献できる集客施設として魅力ある施設運営の取り組みをすすめます。
	・施設を利用している満足度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」92%	現状に甘んじることなく、今後も利用者に喜んでいただける施設、事業運営を目指します。
回答者数 1851	職員の接客態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」86%	お客様の目線に立った迅速・丁寧な接客、的確な情報提供を心掛け、満足度90%以上を目指します。
	4Fの練習室フロアのトイレが古く、気分が沈む	今後の大規模改修工事にて改善できるよう検討します。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置